# すかい

地域を見つめる経済情報誌

## 長野しんきん
## 北信地区経済動向

2020
令和２年
6-20
No.574

「すかい」(sky: 空)は、北信地区経済の空模様を展望しながら、経済面からとらえた身近な情報をおとどけします。

## 月例調査レポート

**コマドリ（駒 鳥）**

馬がいななくようにヒーンカラカラと囀（さえず）ることからこの名前が付きました。
鳴き声が美しい「日本の三鳴鳥」とされ、鮮やかなオレンジ色の姿とも相まって山の人気者です。
訪れる登山者やハイカーがめっきり減った奥山の渓流に、明るい希望の声が響き渡ります。

鳴くよ鳴くよ　こまどり　吹くよ吹くよ　そよかぜ
山の朝だ　夜明けだ　峰をさして　さあ登れ　　「山の歌」 作詞　久保田宵二

■ 長野しんきん月例調査レポート …… 2
■ 企業アンケート 事業継続計画BCP ③ …… 6
■ インタビュー 変革期の経営ビジョン …… 8
■ 北信濃　江戸時代の風景 (70) 伊能忠敬、善光寺宿に逗留 … 10

「すかい」は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます 長野信用金庫について

長野信用金庫

# 概　況　全産業

## 生産は2カ月連続の低下
### 前年同月比は8カ月連続の低下

◇2020年3月の長野県鉱工業指数
（速報：季節調整済指数）

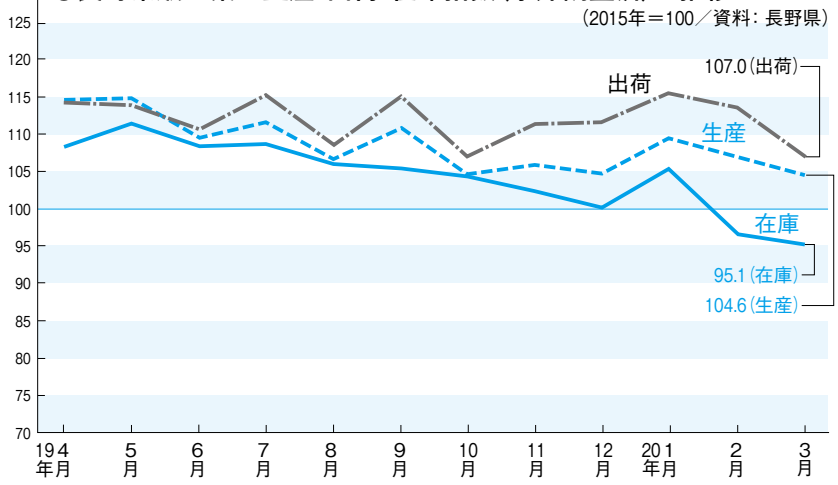
生産は104.6（前月比▲2.2％）で２カ月連続の低下、出荷は107.0（同▲5.7％）で２カ月連続の低下、在庫は95.1（同▲1.7％）で２カ月連続の低下となりました。

◇前年同月比（原指数）

生産は112.5（前年同月比▲5.1％）で８カ月連続の低下、出荷は117.7（同▲4.9％）で２カ月連続の低下、在庫は90.5（同▲10.0％）で５カ月連続の低下となりました。

●長野県鉱工業の生産・出荷・在庫指数（季節調整済）の推移

（2015年＝100／資料：長野県）




[生産]　上昇…情報通信機械、その他、プラスチック製品など６業種
　　低下…食料品、金属製品、化学など11業種

[出荷]　上昇…食料品、プラスチック製品、その他など５業種
　　低下…はん用・生産用・業務用機械、電気機械、電子部品・デバイスなど12業種

[在庫]　上昇…電気機械、情報通信機械、電子部品・デバイスなど８業種
　　低下…はん用・生産用・業務用機械、その他、食料品など８業種

# 月例調査　全産業の「売上高」は減少

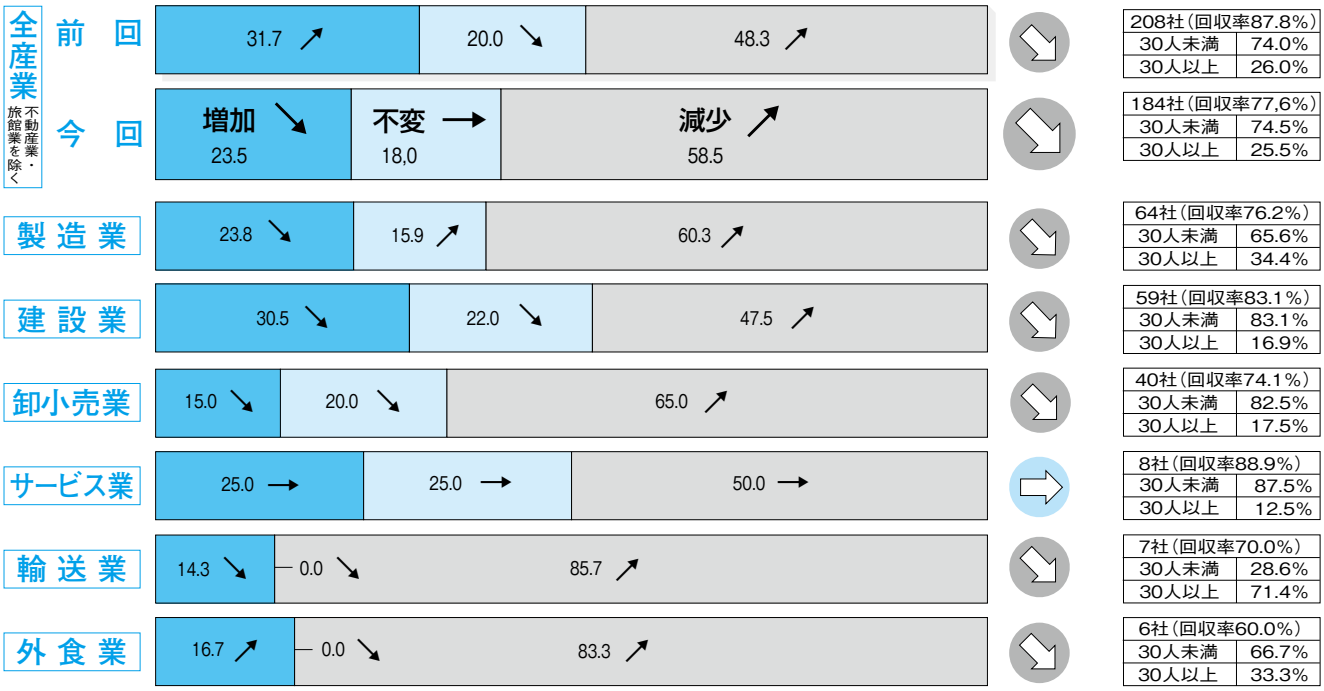
前回調査　2020年４月

◇５月調査による［北信地区の経済状況］

全産業（不動産業・旅館業除く）の**売上高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（24％）が８ポイント減少、「減少」割合（59％）が10ポイント増加、「不変」割合（18％）が２ポイント減少、全体としては減少の状況です。

●売上高〈生産高・施工高〉前年比「増加・不変・減少」割合

矢印は前回調査比（3ポイント以上の動き）　↗増加　→不変　↘減少　改善　不変　悪化

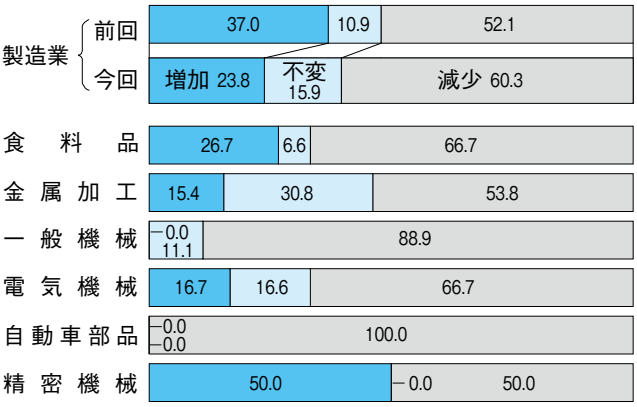


# 製造業　食料品、金属加工品、一般機械、電気機械、自動車部品、精密機械

## 「生産高」金属加工・電気機械が増加するも、全体は減少

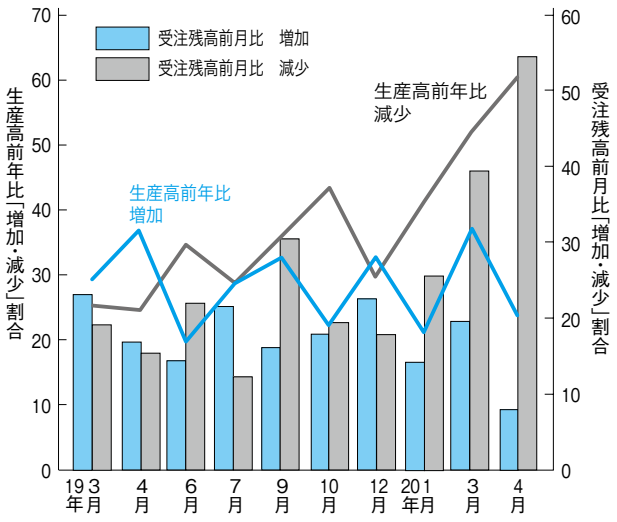
製造業の**生産高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（24％）が13ポイント減少、「減少」割合（60％）が８ポイント増加、「不変」割合（16％）が５ポイント増加で、全体としては減少の状況です。

**●生産高前年比「増加・減少」割合**（％）




| | | |
|---|---|---|
| ［業種別］ | 増　加…金属加工・電気機械 | |
| | 減　少…食料品・一般機械・自動車部品・精密機械 | |
| ［機械稼働］ | （前回比）稼働率 | 下降 |
| | 上昇割合 | （18％）→ 5％ |
| | 下降割合 | （32％）→ 54％ |
| ［受注状況］ | 受注量（前回比） | 下降 |
| | 増加割合 | （20％）→ 8％ |
| | 減少割合 | （39％）→ 54％ |
| | 受注残高 | （1.3カ月）→ 1.4カ月 |
| ［受注基調］ | （前回比） | 下降 |
| | 上昇割合 | （23％）→ 10％ |
| | 下降割合 | （49％）→ 59％ |

**●生産高前年比「増加・減少」割合と受注残高前月比「増加・減少」割合の推移**（％／資料：当金庫）




### 企業からのコメント

★新型コロナウイルスの発生で欧米受注のキャンセル要請があり、先行き不透明。（検眼器・視力測定器）

★☆自粛要請により全国90％の遊技場が休業状態。一部地域からコロナ特需の受注も。（パチンコ関連製品）

☆テレワーク等による受注増加。縮小していたプリント基板の材料供給は戻りつつある。（パソコン）

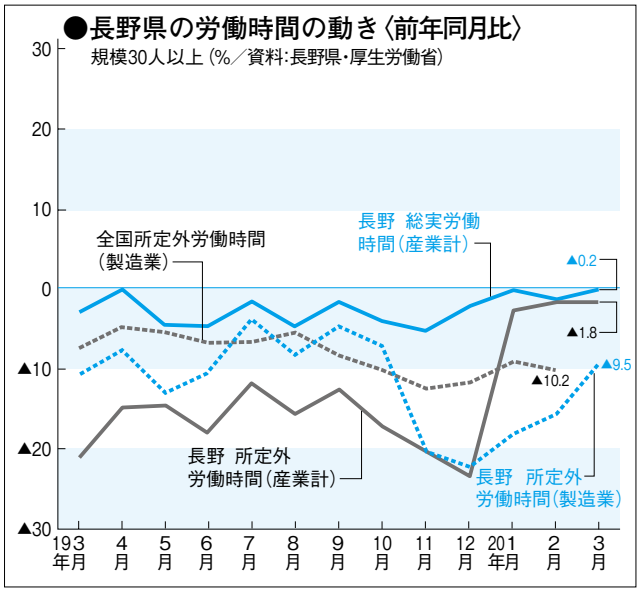
☆コロナウイルスの影響でスーパーの売上が増加し、品物が間に合わない状況が続いている。（乾麺）

★コロナウイルス禍で取引先の機能がストップし、納品・セットアップ・商談が不能。（液晶関連装置）

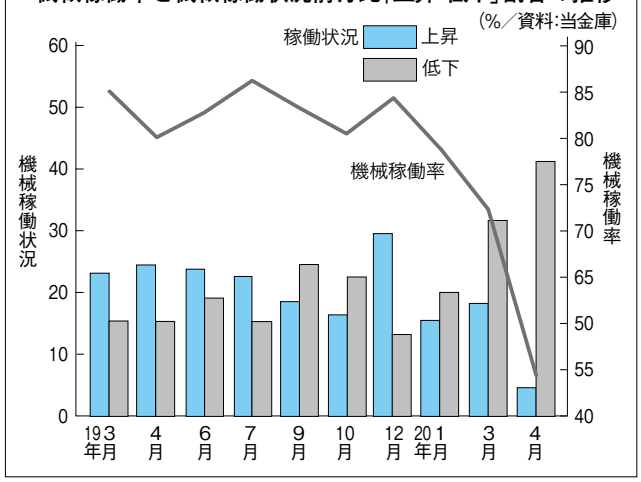
★☆業務用製品は売上減であるが、個人向け製品の売上増によって、前年同月比は微増となる。（味噌）

★4/29～5/10を休暇とし、５月は㈪㈫のみを勤務としたが、先行きの予測ができない。（射出成型機）

**●長野県の労働時間の動き〈前年同月比〉**




**●機械稼働率と機械稼働状況前月比「上昇・低下」割合の推移**（％／資料：当金庫）



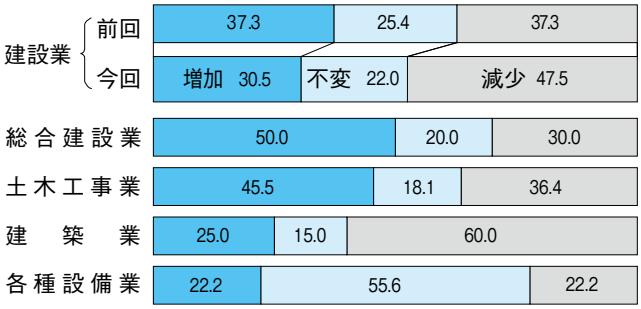
# 建　設　業　総合建設、土木工事、建築、各種設備

## 「施工高」総合建設が増加するも、全体は減少

### 概　　況

建設業の**施工高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（31％）が７ポイント減少、「減少」割合（48％）が10ポイント増加、「不変」割合（22％）が３ポイント減少し、全体としては減少の状況です。

**●施工高前年比「増加・減少」割合**(%)

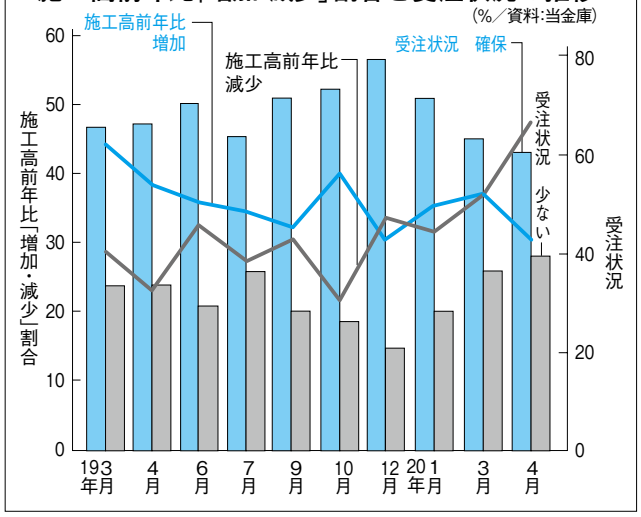



［業 種 別］ 増　加…総合建設
減　少…土木工事・建築・各種設備

［受注状況］ 受注残高（前回比）　悪化
「多い・適正」割合　（63％）　→ 60％
「少ない」割合　（37％）　→ 40％

**●施工高前年比「増加・減少」割合と受注状況の推移**

(%／資料:当金庫)




### 企業からのコメント

★☆３密のため建材ショールームへの入館はできないが、　商品の納期は改善してきている。

★親会社の営業が停止しているため、仕事量が減ることは間違いない。　（以上総合建設）

★☆感染症の影響で建材が全くないものがあり、新規の受注が難しくなっている。　（一般建設）

★オリンピックで当初から５～９月は工事量が少ない中、コロナの影響で工事が中断し売上減。（内装工事）

### ４月の公共工事（東日本建設業保証取扱分）

**長野県**の４月の発注合計は、379.3億円（前年同期比＋48.7％）となりました。前年比プラスは「国」の45.1億円（同＋16.9％）、「県」の139.2億円（同＋72.1％）、「市町村」の135.5億円（同＋52.3％）、「そのほか」の59.4億円（同＋27.8％）で、マイナスはありません。

**北信地区**市町村の発注合計は37.2億円（同＋40.8％）で、うち長野市は23.8億円（同＋16.5％）でした。

**●建設業保証取扱分から見た長野県と北信地区市町村の公共工事の状況**（2020年4月）

（単位＝百万円／資料：東日本建設業保証㈱）

| | | 2020年4月 | 前年同月比 |
|---|---|---|---|
| 長野県 | 国 | 4,511 | 16.9% |
| | 県 | 13,923 | 72.1% |
| | 市町村 | 13,551 | 52.3% |
| | そのほか | 5,944 | 27.8% |
| | 合　計 | 37,929 | 48.7% |
| 北信 | 市町村 | 3,721 | 40.8% |
| | （内長野市） | 2,384 | 16.5% |

### ４月の新設住宅着工戸数

**長野県**の４月の新設住宅着工戸数は962戸（前年同月比（▲26.2％）でした。持家が536戸（同▲25.2％）、貸家が274戸（同▲6.2％）、分譲が147戸（同▲49.7％）、給与が５戸（同＋150.0％）です。

**北信地区**の４月の新設住宅着工戸数は277戸（同＋14.0％）でした。持家が152戸（同▲15.1％）、貸家が78戸（同＋169.0％）、分譲が47戸（同＋34.3％）、給与が０戸（同――）です。

**●北信地区と長野県の新設住宅着工戸数**
（2020年4月）

（資料:長野県）

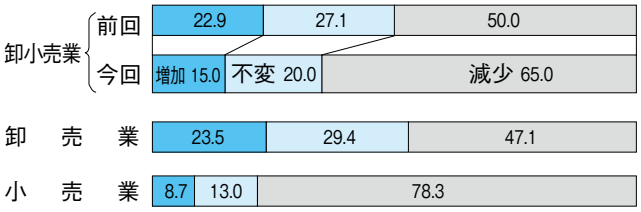
| | | 持　家 | 貸　家 | 分　譲 | 給　与 | 合　計 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 北信地区 | ４月 | 152戸 | 78戸 | 47戸 | 0戸 | 277戸 |
| | （内長野市） | 91戸 | 28戸 | 34戸 | 0戸 | 153戸 |
| | 前年同月比 | ▲15.1% | 169.0% | 34.3% | ―― | 14.0% |
| | （内長野市） | ▲9.0% | 16.7% | 70.0% | ―― | 6.3% |
| 長野県 | ４月 | 536戸 | 274戸 | 147戸 | 5戸 | 962戸 |
| | 前年同月比 | ▲25.2% | ▲6.2% | ▲49.7% | 150.0% | ▲26.2% |

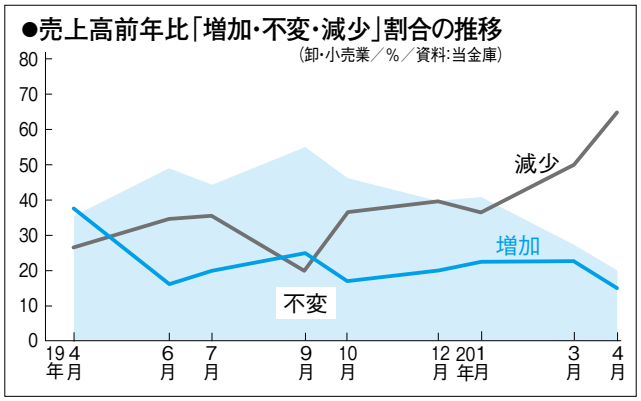
## 卸小売業　卸売業、小売業

# 「売上高」卸売・小売ともに減少

卸小売業の**売上高**前年比「増加・減少」割合は、前回に比べ「増加」割合（15％）が８ポイント減少、「減少」割合（65％）が15ポイント増加、「不変」割合（20％）が７ポイント減少し、全体として売上は減少の状況です。

**●売上高前年比「増加・減少」割合**（％）




［業 種 別］　減少…卸売業・小売業

**４月の消費者物価指数（長野市）** 2015年基準＝100

◇総合指数（確報値）……102.9（43カ月連続のプラス）
（前月比▲0.3％、前年同月比＋0.3％）
上昇…「食料」「家具・家事用品」「保健医療」
下落…「教育」「諸雑費」「光熱・水道」「交通・通信」

◇生鮮食品を除く総合指数…102.5（41カ月ぶりにマイナス）
（前月比▲0.7％、前年同月比▲0.1％）

### 企業からのコメント

☆新型コロナウイルスの影響で、スーパー関連は食料品売上が大幅に増加している。　（生鮮食料品小売）
★新型コロナウイルスの影響で取引先ホテルの予約客が少なく、注文数量が激減している。　（飲料卸売）
★人の動きがないと商売にならない。「緊急事態宣言」以来60～70％は売上ダウン。　（和洋菓子小売）
★「コロナ禍」で人出が少なく、休業と営業時間の短縮で対応。売上は大幅に減少。　（婦人服小売）
★☆店頭販売は減少しているが、インターネットでの衣料・寝具の販売は好調。　（衣料品小売）

## サービス業　サービス、輸送、外食、観光、不動産

# 「売上高」輸送・外食は減少、サービスは横ばい

**サービス業**　売上高前年比「増加」割合は横ばいの25％、「減少」割合も横ばいの50％、「不変」割合も横ばいの25％と、売上は横ばいの状況です。

**輸送業**　売上高前年比「増加」割合は８ポイント減少の14％、「減少」割合は19ポイント増加の86％、「不変」割合は11ポイント減少の０％と、売上は減少の状況。タクシーは横ばい、運送は減少です。

**外食業**　売上高前年比「増加」割合は４ポイント増加の17％、「減少」割合は21ポイント増加の83％、「不変」割合は25ポイント減少の０％と、売上は減少の状況です。

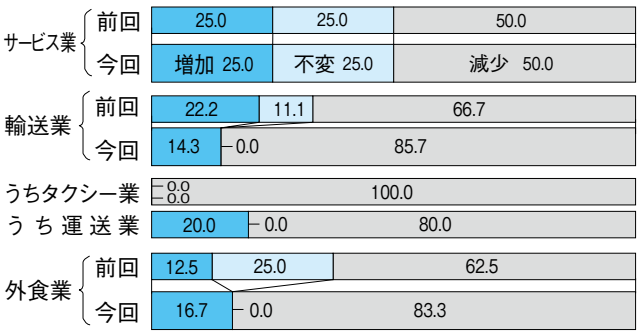
**観光（旅館）業**　入込数は平均で前月比73ポイントの減少、前年同月比も52ポイントの減少で、宿泊利用は落ち込んでいます。

**不動産業**　需給状況は前回に比べ、「双方手控え・どちらも低調」が30ポイント増加の80％、「引合いやや増加」が25ポイント減少の０％でした。

### 企業からのコメント

★新型コロナウイルスの影響で大幅に減収状態。特に夜間の動きはゼロに等しい。　（タクシー）
★新型コロナウイルス感染症の影響で貸切荷物が極端に少なく、収益に影響が出ている。（トラック輸送）
★新型コロナウイルスの影響は計り知れない。ついに宿泊客はゼロとなってしまった。　（ホテル）
★新型コロナウイルス感染症の影響で売上が半分となる。従業員を減らして何とか対応している。（そば店）

**●売上高前年比「増加・減少」割合**（％）



◎自然災害の被害状況

# 「被害を受けた」36% うち「企業活動停止状態」6%

**自然災害による被害状況**　「被害を受けた」が36%、その内６%は「企業活動停止状態になった」と答えています。

**地域や市町村との連携や協力体制**　「連携や協力をしている」が23%で、「将来的に考えている」は17%でした。

### 自然災害の被害状況

| | 「被害」 | 「活動停止」 |
|---|---|---|
| 30人未満 | 31% | うち７% |
| 30人以上 | 53% | うち２% |

「**過去に自然災害による被害を受けたことがあるか**」を聞きました。

「被害を受けたことがある」は３分の１強（36%）で、うち６%は「企業活動停止状態」になったと答えています。

**従業員規模**で比べると、30人未満では、31%が「被害」を受け、うち７%が「企業活動停止状態」との回答でした。他方、30人以上では、53%が「被害」を受け、うち２%が「企業活動停止状態」になったと答えています。

### 業種別

| | 「被害」 | 「活動停止」 |
|---|---|---|
| 製造 | 32% | 14% |
| 建設 | 31% | 2% |
| 卸小売 | 31% | 0% |
| サービス | 55% | 5% |

**製造業**　「被害を受けた」企業は32%、うち「企業活動停止状態」は14%でした。

30人未満：被害企業29%―活動停止18%

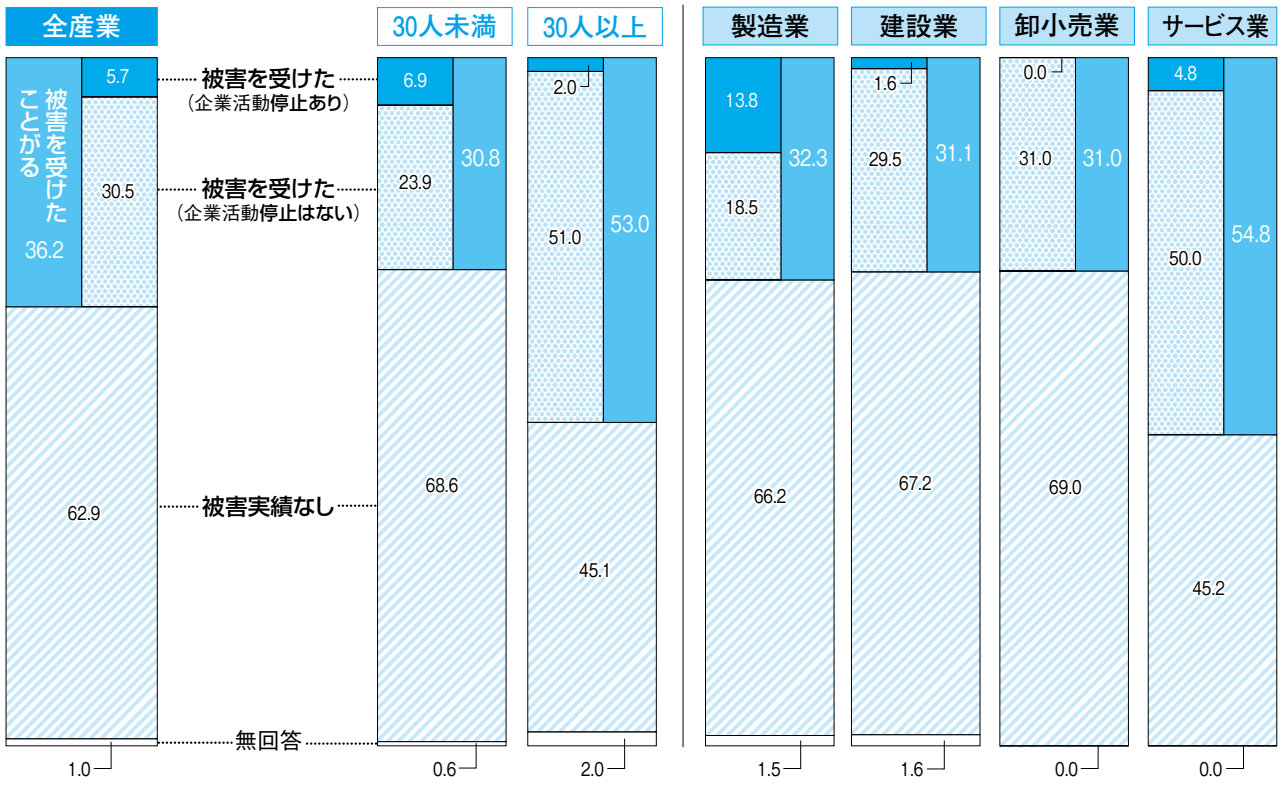
30人以上：被害企業40%―活動停止５%

**建設業**　「被害を受けた」企業は31%、うち「企業活動停止状態」は２%でした。

30人未満：被害企業29%―活動停止２%

30人以上：被害企業44%―活動停止０%

●過去に「自然災害による被害」を受けたことがあるか（%）



**卸小売業**　「被害を受けた」企業は31％、うち「企業活動停止状態」は０％でした。

30人未満：被害企業27％―活動停止０％

30人以上：被害企業50％―活動停止０％

**サービス業**　「被害を受けた」企業は55％、うち「企業活動停止状態」は５％でした。

30人未満：被害企業43％―活動停止７％

30人以上：被害企業79％―活動停止０％

## 地域や市町村との協力体制の構築

**「連携･協力」23％ ＋「将来思考」17％**
**＝積極姿勢 40％**

**「災害に備えて、地域や市町村との連携や協力体制を構築しているか」**を聞きました。

「連携や協力をしている」は４分の１弱（23％）で、「将来的に考えている」（17％）を合わせた４割の企業が積極的な姿勢を示しています。

**従業員規模**で比べると、30人未満では、「連携や協力をしている」は20％、「将来的に考えている」（16％）を合わせ３分の１強（36％）の企業が積極姿勢です。他方、30人以上では、５割強（53％）の企業が積極的な姿勢を示しています。

### 業種別

| | 「連携･協力」 | 「将来」 | ＝積極姿勢 |
|---|---|---|---|
| 製造…… | 8％ | 25％ | 32％ |
| 建設…… | 49％ | 15％ | 64％ |
| 卸小売…… | 12％ | 14％ | 26％ |
| サービス… | 19％ | 12％ | 31％ |

**製造業**　「連携や協力をしている」は１割未満（８％）ですが、「将来的に考えている」（25％）を合わせた３分の１の企業が積極的な姿勢を示しています。積極的な企業は、30人未満29％、30人以上40％です。

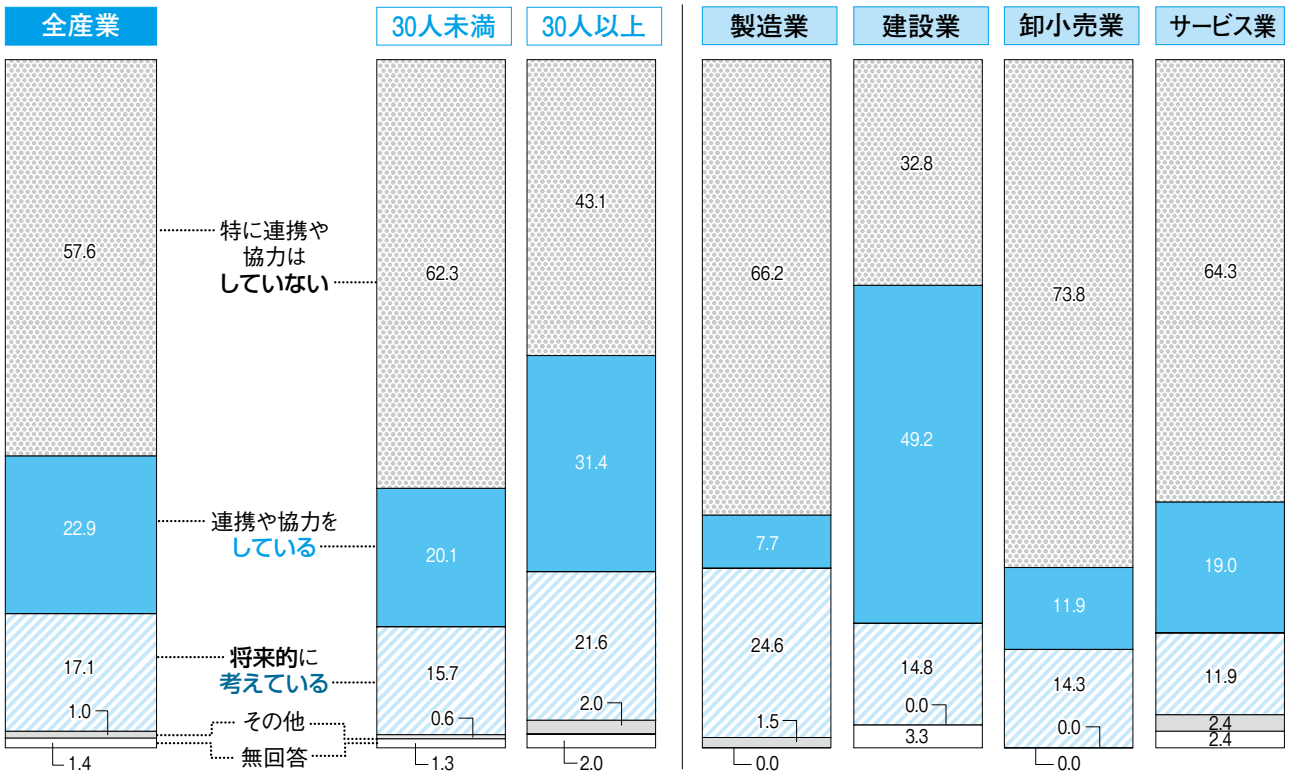
**建設業**　「連携や協力」は５割近くに上り（49％）、「将来的に考えている」（15％）を合わせると、64％の企業が積極的な姿勢を示しています。積極的な企業は、30人未満64％、30人以上67％です。

**卸小売業**　「連携や協力」は１割強（12％）、「将来的に考えている」（14％）を合わせても、積極的な姿勢を示している企業は４分の１です。積極的な企業は、30人未満15％、30人以上75％です。

**サービス業**　「連携や協力」は２割弱（19％）、「将来的に考えている」（12％）を合わせて、積極的な姿勢を示しているのは３割強です。積極的な企業は、30人未満21％、30人以上50％です。

次号は「新型コロナウイルス感染症」を予定

●災害に備えて、「地域や市町村との連携や協力体制」を構築しているか（％）



インタビュー

# 変革期の経営ビジョン

## 「仕事は楽しく、先の見える経営」の2つを大切にする!

株式会社 新開
代表取締役　新開英二さま

●設立の経緯からお伺いします…

当社の創業者である私の父は、北陸建設弘済から河川・堤防の除草作業の一部を受注し業務をしていました。その当時、私はサラリーマンをしながら、堤防の維持作業など父のサポートをしていました。

1980（昭55）年、㈱新開を設立の際、法人化するには「２級土木施工の技術者」が必要なので、私が資格を取得して対応してきました。

自分として㈱新開で働き始めたのは、2000（平12）年のことです。

●社長になられた経緯は…

2005（平17）年に父が病気で社長を退任し、私が代表取締役に就任しました。父の時代は河川・堤防の除草業務だけでしたが、入社後は、除草業務と維持管理を含む各千曲川河川の出張所管轄の業務を受注して、ほかに高速道の維持、植栽業務の一部を受注、前職の経験や人脈を活かして、順調に売上を伸ばしていきました。

私は「断る営業」を極力避けてきました。どうしたら出来るか？　お客様の期待に応えられるかを考え、当然一人で出来る仕事には限りがありますが、協力して頂ける人材（下請け）を手配して仕事のやりくりをします。その積み重ねが発注（元請）業者との信頼関係を築き、認めて頂けるのだと思っています。

この先の時代でも、「高速道や河川の業務は無くならず、維持・メンテナンスの仕事も付随する」と考えています。当社が“大きなミスや事故”を起こさない限り、仕事を継続的にやっていけると考えています。父が行ってきた仕事は間違っていなかったと思いますし、父が作った土台があるので、今の私があると感謝しています。

●業務内容をお聞きします…

まず高速道路関係についてですが、長野冬季オリンピックの開催が決まり、県内の高速道が整備され、それに付随して、高速道のメンテナンスを長野管内と松本管内で行うようになりました。長野管内では主に除草作業を行い、更埴JCTを中心に長野・坂城・姨捨までの範囲で行っています。それに加えて、松本管内の高速道路の巡視業務を日々行っています。この除草作業は、基本的に５月下旬から11月までの間に２回行い、２回目は集草と片付けも行なうため、２回目がとても大変です。12月から４月までは、長野管内の一部で除雪管理作業も行います。

次に千曲川河川の維持作業（堤防維持管理）業務についてですが、こちらも主に除草作業となり、同じく5月下旬から11月までの間に２回行います。除草作業は、主に「遠隔操縦式（ラジコン）の機械」で行い、機械では刈れないところを刈払機（人力）で行います。

作業時間は季節にもよりますが、午後は気温が上昇して熱中症にもなりやすいので、基本は午前５時から始め、お昼頃には終わります。今で言うフレックスタイム制ですが、当社は元々その考えで始めていました。

千曲川の維持管理業務は国土交通省の戸倉、長野、中野出張所管内が対象で、堤防や河川敷の支障木の伐採のほか、「災害対策車両（排水ポンプ車、夜間照明車など）の操作・設置訓練」、また「内水氾濫時の本流への排水作業」も大切な業務です。「災害時の河川・堤防の巡視」も行っていまして、昨年10月の台風19号災害の際は、深夜にポンプ車で排水作業も行いました。

また、一部のお客様からの要望で、建設資材などもメーカーから直接仕入れて販売もしています。

●大切にされていることについて…

私はサラリーマン時代から、大切にしていることが２つあります。ひとつは“同じ仕事をやるなら楽しく”、二つ目は“先の見える人は、仕事のできる人”と考えています。

「どうせやるなら楽しく仕事をする」、それが「いい仕事の出来栄え」にもつながります。また我が社のような小さな会社でも、３年先をイメージできる経営者でありたいと思っています（もっと出来れば大企業なみの５～10年先）。

そして、従業員には、“仕事を頼んでやって頂いている”という考え方で、「仕事を与えている」という考え方ではありません。「人（お客様・社員）」には思いやりを持って接することだと考えています。

「人」へ思いやりを持つと、相手の気持ちが分かり、相手の気持ちが分かると、どういう行動に出たら仕事が頂けるか、どういう指示をしたらいいのかが分かるのです。

▲遠隔操縦式（ラジコン）の機械

▲新型の「パッカー車」

相手への「望むことをすると喜ばれるし、新たな仕事を頂ける」という思いで、日々の仕事に従事しています。

●今後の方針や展望について…

今年は、新たに社員２名が入社しました。久しぶりの若手の入社に期待しています。

当社の定年は対外的には65歳ですが、現在の平均年齢は70歳超えです。後期高齢者が３人、最年長は80歳超えです。社員それぞれに経験と知識があり、我が社には大切な人材です。ですから、年齢と体力を考慮しながらも、自分から辞めたいというまで働いて頂いています。社員からは、「体を動かして健康になり、お金をもらってありがたい」と言って頂き、喜んで仕事をしている姿を見て、私もパワーを頂いています。“社員が喜べば、私も嬉しい”のです。

最近、私たちの業界でもタブレット端末による写真・進捗管理や、ドローンを活用した現場の全体把握が容易になってきています。こういった最新の技術分野については、取締役の息子を中心に導入を図っていき、数年後には、元請に感謝される先駆的な経営を引き継いでいってほしいと願っています。

●事業の概要

設　立　1980（昭和55）年
資本金　1,000万円
代表者　新開　英二
従業員　９名（男８・女１）
業　務　一般土木建築工事業（千曲川堤防河川、高速道路などの維持管理）
事業所　長野市川中島町原136-6

●沿革

1980（昭55）年　先代・新開利雄が創立
1984（昭59）年　本社を現住所に移転
2005（平17）年　新開英二が代表取締役に就任
2019（令１）年　新開真琴が取締役に就任

# 北信濃 江戸時代の風景

## (70)伊能忠敬、善光寺宿に逗留

長野郷土史研究会会長
小林　一郎

今年度は伊能忠敬の『測量日記』を読みながら、北信濃の伊能忠敬の足跡をたどります。また伊能忠敬が作成した「大日本沿海輿地全図」(大図)の該当部分を紹介します。

伊能忠敬の測量隊が北国街道を南下して善光寺宿大門町の旅籠に到着したのは、享和２年(1802)10月８日(現在の暦で11月３日)の八つ時（午後２時）過ぎでした。

伊能忠敬の『測量日記』より([　]は原本の注)

10月８日

泊まった旅籠は藤屋平左衛門[高野氏]です。その夜は雲間に星を観測し、緯度を測ることができました。

ここは正式には、信州水内郡柳原庄芋井郷長野村善光寺です。大門町・西町・東町・横町・岩石町・新町・桜小路(桜枝町)・後町(東後町)の８町があって、それぞれに庄屋が置かれています。これとは別に横沢町と立町は御門前２ケ町といって、これもそれぞれに庄屋がいます。家数は２千軒ほどです。善光寺領は他に七瀬村［善光寺の南東26～７町]、平柴村[村の上に朝日山(旭山)、善光寺の南西26～７町、(幕府からの)御朱印状には「三輪村の内」とあるが後に入れ替え]、箱清水村[善光寺の21町ほど北]の３村[合わせて370～80軒]があり、長野村(町)と合わせて４ケ村、御朱印千石余だということです。

10月９日

朝から雨のため旅籠に逗留[(これから訪れることになっている)屋代宿・戸倉宿・上田城下の宿役人が挨拶に来る。この日の朝善光寺に参詣]。午後になって、丹波島宿と上田へ宿泊予告の文書を発送しましたが、犀川が増水のため（丹波島の渡しが）川止めになっていると連絡がありました。

国立国会図書館蔵「大日本沿海輿地全図」(大図)より

夜になって、明日は長沼宿から千曲川（布野の渡し）を渡って松代城下を通り屋代宿に宿泊すると先触れを出しましたが、千曲川も同様に増水していて川止めになっていると長沼宿から連絡がありました。

10月10日

雨は上がり朝から曇り空ですが、まだ川止めは続いているため善光寺宿に逗留。夜になっても曇天のままです。

善光寺宿だった長野市大門町

10月11日

朝から晴天、[犀川の渡し（丹波島）が渡れるようになったとの連絡を待って]、五つ（午前８時）前に善光寺大門町を出発しました。

## 「大日本沿海輿地全図」（大図）を見る

北国街道の、新町宿（左上）から善光寺宿を経て犀川に至る部分が描かれています。左が北です。北国街道は赤い線で示されています。

### 新町宿から善光寺宿まで

新町宿（東条村・稲積村・下徳間村）を出ると、北国街道は右に折れます。このあたりは「寺田村」となっていますが、これは「吉田村」の誤りです。ここから街道はほぼ直線になっていて（現在の相ノ木通り）、押鐘村、宇木村上組、宇木村下組と続いています。

左側に「三輪社」（美和神社）があります。このあたりが「真田弾正大弼」（松代藩）領の「三輪村」で、この村には本村（本郷）の他に「相之木組」と「横山組」があります。近くに「宮村枝、荒屋」がありますが、この「宮村」は「三輪村」の誤りで、その枝村（支村）の「荒屋」という意味でしょう。「荒屋」は明治22年に古牧村に合併したので、現在は古牧地区に属しています。

### 善光寺宿から犀川まで

善光寺の門前で、北国街道は南に方向を転じます。「善光寺宿」のある所が大門町で、このあたりが善光寺領の「長野村」です。「妻梨村」は妻科村のことですが、「妻科」と書いて「ツマナシ」と読む習慣があったので、「妻梨村」の表記になってしまったのでしょう。この村も松代藩領で、「石堂町」もその枝村でした。

街道（現在の中央通り）の東側には、「権堂村」と「問御所村」があります。「権堂村」は天領ですが、「問御所村」は「堀近江守」（越後国椎谷藩）領です。「中御所村」は松代藩領と椎谷藩領がありました。

「荒木村」の上に「松平周防守」とありますが、これはこの村が石見国浜田藩（島根県浜田市）領であることを示しています。「荒木村」と「市村」は明治９年（1876）に合併して、若里村となりました。現在の長野市若里です。

「犀川」は「水内郡」と「更科郡」（更級郡）の境です。川の前で道が左折していて、渡し場が街道の突き当たりではないことが分かります。

伊能忠敬の測量データ（『大日本沿海実測録』より）

善光寺大門町の緯度　　北緯36度40分

（現在の地図では北緯36度39分）

７月号は「伊能忠敬、善光寺宿から下戸倉宿へ」の予定です。

この頁は長野信用金庫のホームページでカラーにてご覧いただけます　長野信用金庫について

## 災害への備え ③ 生活者

**各世代ともに1位・2位は同じ**

3位　10～20代と50代以上「**衛生用品**」24%

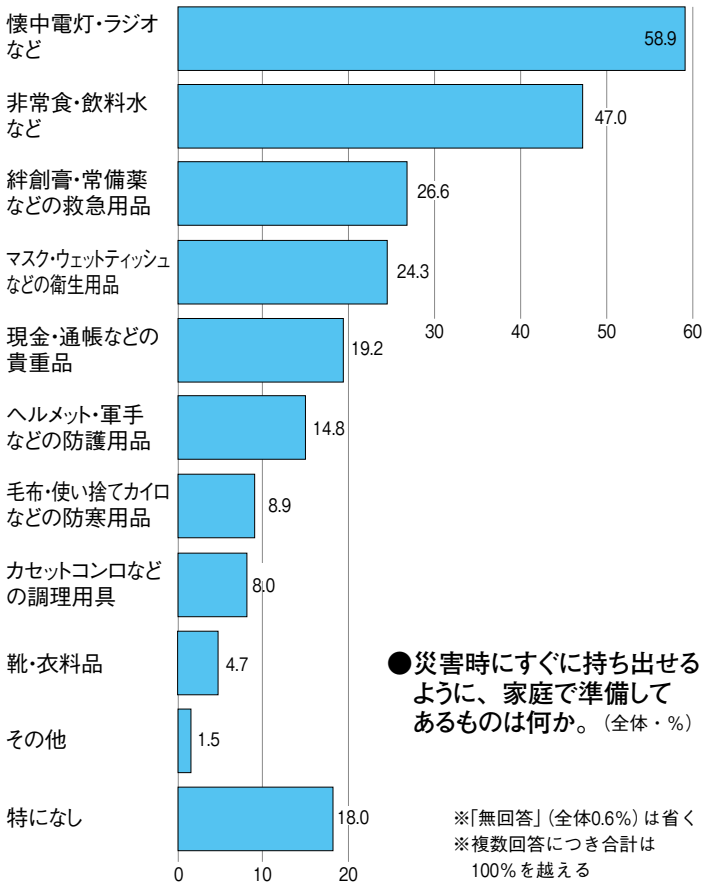
30～40代「**救急用品**」31%

「**災害時にすぐに持ち出せるように、家庭で準備してあるものは何か**」を聞きました。

トップ３は「懐中電灯・ラジオなど」(59%)、「非常食・飲料水など」(47%)、「絆創膏・常備薬などの救急用品」(27%)でした。続いて「マスク・ウェットティシュなどの衛生用品」(24%)、「現金・通帳などの貴重品」(19%)、「ヘルメット・軍手などの防護用品」(15%)が２ケタとなりました。ほかに「毛布・使い捨てカイロなどの防寒用品」「カセットコンロなどの調理用具」「靴・衣料品」は１ケタでした。

**世代別**で見ると、１・２位の順は変わらず、３～５位の順に変化はありますが、項目は同じでした。**男女別**で見ると、女性は６位が「防寒用品」で、「防護用品」は８位となっています。

〈当金庫・2020年3月調査〉




●災害時にすぐに持ち出せるように、家庭で準備してあるものは何か。（全体・%）

※「無回答」(全体0.6%)は省く
※複数回答につき合計は100%を越える

## ●みなさまの税務相談のご案内［7月］

(注)上の店名は開催場所、下の(　)内店名はその相談日に含まれる対象店です。

| 開催日 | | 午前 | 午後 | 開催日 | | 午前 | 午後 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 7月 2日 | 木 | 城北支店<br>(若槻支店) | 柳原支店<br>(東長野支店) | 7月 17日 | 金 | 大豆島支店<br>(長池支店) | |
| 3日 | 金 | 戸倉支店<br>(上山田支店・坂城支店) | 屋代支店<br>(稲荷山支店) | 21日 | 火 | 大門町支店<br>(桜枝町支店) | 善光寺下支店<br>(権堂支店) |
| 7日 | 火 | 南支店<br>(七瀬支店) | 吉田支店<br>(古里支店) | 22日 | 水 | 墨坂支店<br>(須坂支店・太子町支店) | 飯山支店<br>(山ノ内支店) |
| 9日 | 木 | 篠ノ井支店<br>(川柳支店) | 川中島駅前支店<br>(川中島支店) | 28日 | 火 | 本店営業部 | |
| 14日 | 火 | 更北支店<br>(松代支店) | 伊勢宮支店<br>(石堂支店) | 29日 | 水 | 本部 | |
| 16日 | 木 | 小布施支店<br>(中野支店) | 若穂支店 | 30日 | 木 | 本部 | |

●７月の「しんきん事業相談会」は７月１日(水)です


長野信用金庫　総合企画部

本店　〒380-8686　長野市居町 133-1　TEL 026-228-0221㈹

長野信用金庫　URL http://www.nagano-shinkin.jp/